

肉加工施設拡充事業



金堤肉加工工場

[借款概要]

承諾額/実行額	1,728百万円 / 1,386百万円
借款契約調印	1990年10月
借款契約条件	金利4.0%、返済25年（据置7年）
貸付完了	1996年1月

[事業概要]

韓国南部の全羅北道金堤市における肉加工工場を拡充することにより、豚肉加工品の消費量の増加に対応し、需給調節機能の強化を図るとともに、中小・零細養豚農家に対して安定的な販路を確保するもの。

[評価結果]

本事業が1995年7月に完成した後、本工場における豚肉加工品の生産量は年々増加し、当初の計画値を上回る実績を達成している。（一次加工、二次加工それぞれ計画24トン/日、26トン/日に対し、2000年実績は59トン/日、28トン/日）

本工場はこのような生産増により豚肉加工品の安定供給に貢献した他、契約農家に対して、種豚、飼料、薬品等の供給の他、飼育指導等のサービスを提供し、また、成豚の全量買い付けを行うことで、成豚価格の安定化にも寄与している。

他方、本工場の契約農家については、口蹄疫の発生も背景として、品質向上の観点から厳格な規格に基づいて選定することが必要となったため、中小・零細農家に対する販路確保という効果については限定的なものとならざるを得なかった。

なお、現在、本工場は農業協同組合中央会の肉加工分社が経営に当たっているが、設備の稼動状況は良好であり、維持管理について特段の問題はない。